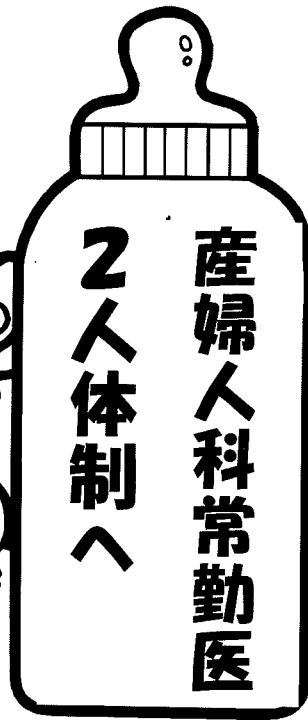




発行責任者
隠岐広域連立
隠岐病院長
隠岐の島町城北町

-初産分娩可能に-



2011年4月1日に産婦人科常勤医がもう1人着任することにより、産婦人科常勤医2人体制となります。これに伴い、初産婦を含め、帝王切開も当院で分娩が可能となりました。

2007年4月に産婦人科常勤医1人となったため、当院においては山陰両県では初めての助産科を創設しました。以来、当院助産師が産婦人科常勤医のバックアップを受け、妊婦健診の一部を担い、正常分娩で出産してきた人に限り分娩を行なってきました。その結果、当院で妊婦健診を受けた3人に1人の方は当院で分娩され、なんとか島からの産声が消えないように努力してまいりました。リスクが低いと思われる妊婦さんであっても、分娩の際に急にリスクが高くなる場合があります。分娩は

昔と変わらず、母子ともに命がけであることには変わりありません。この4年間当院において大きな分娩事故がなかったのは、助産師からの保健指導を日頃忠実に守ってこられた妊婦さんの自己管理のおかげです。

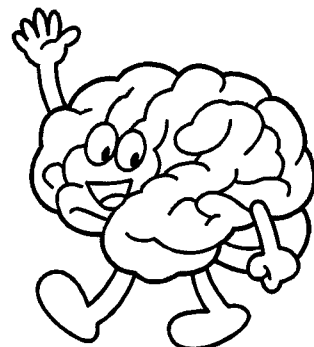
一方で、本土での出産を余儀なくされてきた妊婦の方々には、身体的・精神的な負担を強いてきたことは否めず、ご不自由をおかけし申し訳ございませんでした。

この度、産婦人科常勤医2人体制となることで、これまでリスクがあると考えられるため産婦人科常勤医1人では対応が困難であった初産婦を含め帝王切開の方も当院での分娩が可能となりますが、リスクがさらに高い妊婦の方に対しては、設備・スタッフ・輸血等を考慮し、本土の病院で分娩をお願いすることがあります。何卒ご理解の程をお願い致します。ご不明な点は、産婦人科外来までお問い合わせ下さい。

また、産婦人科常勤医は1名増員になりますが、総医師数は変わりなく増員はありません。この点に関しても、島民の皆様のご理解の程をお願い致します。

加藤 一朗

脳MRI検診 予約受付中



安心のために…
「脳MRI検診を」

突然働き盛りを襲うクモ膜下出血、中年から老年にかけて多くみられる脳血管障害（脳出血および脳梗塞）等、最近、特に脳の病気が注目を集めています。この病気がさることながら、身体その他の臓器と同様に脳も加齢と共に脳萎縮等の生理的変化が生じてきます。自らの脳の状態を正確に把握されることで、健康管理の一助になればと思います。

自覚症状のない「隠れ脳梗塞」が発見されたり、思いがけず糖尿病が見つかつたりと、皆様より「受けてよかつた」と感謝の言葉を頂いております。是非、ご活用下さい。

健診を受けよう

その1.



自覚症状のない体の異変を、検査が教えてくれることがあります。健康診断は、病気を見つげたり、自分の健康状態を知って生活習慣病を予防するためにに行われます。職場や地域などで行われている定期健診、人間ドックなどを、上手に活用して、健康を守るために役立てていきましょう。

●病気の早期発見には健康診断が欠かせない

生活習慣病やがんなど、現代人にとって怖い病気では、初期には特に症状のないものが多いのですが、検査で異常が早期に発見できることがあります。例えば糖尿病や高脂血症などは、初期には自覚症状がありませんが、血液検査をすれば見つけることができます。がんにしても、症状が出てくるのはかなり進行してからですが、画像検査や血液検査をすれば初期のうちに見つかるがんもあります。早期に異常を見つけるには、やはり検

査が欠かせません。

「健康診断（健診）」は、特に自覚症状がない人が定期的に検査を受けることで、自分の健康状態を知り、生活習慣病の予防や隠れた病気の早期発見に役立てることを目的としています。

●職場や地域の定期健診はスクリーニング検査

「スクリーニング検査」とは、病気の可能性がある人をふるい分けする検査です。スクリーニング検査で異常所見があったからといって、病気とは限りません、逆に、スクリーニング検査

を受けても、病気を百%見つけられるわけではありませんが、毎年受け続けていけば、症状が現れる前に、精密検査を受けるべきタイミングを知るのに役立ちます。日本では、多くの人が受けられる職場や地域の自治体の定期健診があり、基本的なスクリーニング検査が行われています。まずは、そうした定期健診を必ず受けましょう。

●異常があれば放置せず、「異常なし」でも過信しない

スクリーニング検査で異常が疑われ、「要精密検査」と判定されても、「たいしたことはないだろう」「症状もないし」と軽く考えて精密検査を受けない人が少なくありません。健康診断はもともと自覚症状がない人を対象としたもので、症状がないうちに異常を見つけて対処してこそ、受ける意味があるのです。異常が疑われれば、精密検査を受けて確認しないと、せっかく受けた検査が生かせません。指示された検査は必ず受けてください。また、健診の結果が「異常なし」だったとしても、それはあ

くまで検査を受けた時点でのことで、その後の健康状態を保証するものではありません。何らかの症状が現れたり、心配なことが出てきたら、「健診で異常がなかったから」などと考えず、医療機関を受診してください。

巡回診療体制変更のお知らせ

お知らせ

4月より診療医師及び診療時間が変更となりますのでお知らせ致します。

・診療医師

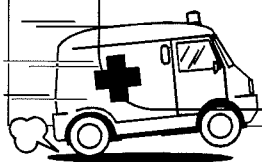
武田 博士医師

← 加藤 一朗医師

・診療開始時間

大久 14時30分

加茂 14時15分



隠岐広域連合では、島後医師会・島前医師会に委託して **“在宅当番医制事業”** に取り組んでいます。

在宅当番医制事業とは？



初期救急医療を確保するため、当番医院を決めて休日（日曜・祝日・年末年始）に救急患者に対応する事業です。

軽い症状の患者を診察するための事業ですので、入院や手術を必要とするような重い症状でないと思われる場合は、当番医に受診しましょう。

取組状況は、

島後地区では、4つの医院（高梨医院・半田内科クリニック・宇野内科医院・堤内科医院）が、当番を決めて休日の救急患者に対応しています。

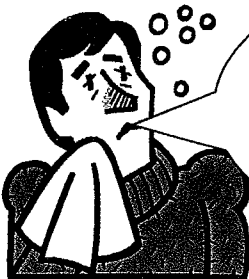
島前地区では、海士診療所、知夫診療所及び島前病院（救急告示病院）で対応しています。

※休日とは、日曜日・国民の祝日・振替休日・年末年始（12月29日から1月3日まで）の日の午前7時から午後7時までの時間をいいます。

※現在かかりつけ医（島後地区）のおられる方は、かかりつけ医に受診しましょう。



休日の救急受診が必要なときは、**当番医院** に受診しましょうということです。



少しかせ気味だな。今日は4月3日（日）だから今日の当番の先生は高梨先生だな。早速連絡して受診しよう。

問い合わせ先

担当 隠岐広域連合総務課

TEL 08512-6-9150

FAX 08512-6-3330

当番医院の紹介

医院名	所在地	電話番号
高梨医院	隠岐の島町栄町1410	2-0049
半田内科クリニック	隠岐の島町西町八尾の一、9	2-6280
宇野内科医院	隠岐の島町有木月無11-1	2-2572
堤内科医院	隠岐の島町港町塩口52	2-1327

23年度在宅当番予定表（4月～9月）

在宅当番医は、比較的軽い症状の患者を診察するための初期救急体制です。入院や手術を必要とするような重い症状でないと思われる場合は、在宅当番医に受診しましょう。

当番日	医療機関名	当番日	医療機関名
4月3日(日)	高梨医院	7月3日(日)	高梨医院
4月10日(日)	堤内科医院	7月10日(日)	半田内科クリニック
4月17日(日)	半田内科クリニック	7月17日(日)	宇野内科医院
4月24日(日)	宇野内科医院	7月18日(祝)	堤内科医院
4月29日(祝)	堤内科医院	7月24日(日)	高梨医院
5月1日(日)	高梨医院	7月31日(日)	半田内科クリニック
5月3日(祝)	堤内科医院	8月7日(日)	宇野内科医院
5月4日(祝)	宇野内科医院	8月14日(日)	堤内科医院
5月5日(祝)	半田内科クリニック	8月21日(日)	高梨医院
5月8日(日)	高梨医院	8月28日(日)	半田内科クリニック
5月15日(日)	半田内科クリニック	9月4日(日)	宇野内科医院
5月22日(日)	宇野内科医院	9月11日(日)	堤内科医院
5月29日(日)	堤内科医院	9月18日(日)	高梨医院
6月5日(日)	宇野内科医院	9月19日(祝)	半田内科クリニック
6月12日(日)	半田内科クリニック	9月23日(祝)	宇野内科医院
6月19日(日)	高梨医院	9月25日(日)	堤内科医院
6月26日(日)	堤内科医院		

※休日とは、日曜日・国民の祝日・振替休日・年末年始の日の午前7時から午後7時までの時間をいいます。

※受診の際は、事前に当番医院に連絡してから受診しましょう。

※かかりつけ医のおられる方は、かかりつけ医に受診しましょう。